



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月12日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石塚 淳也 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,429	9.0	353	111.8	466	124.0	382	217.9
26年3月期第2四半期	5,895	20.2	166	379.2	208	—	120	—

（注）包括利益 27年3月期第2四半期 687百万円（104.2%） 26年3月期第2四半期 336百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	135.18	135.17
26年3月期第2四半期	42.53	—

（注）26年3月期第2四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	12,191	7,040	57.6	2,481.01
26年3月期	11,506	6,414	55.6	2,263.88

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 7,025百万円 26年3月期 6,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	7.3	682	66.3	788	46.5	612	92.5	216.32

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	2,831,900株	26年3月期	2,826,900株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	171株	26年3月期	88株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	2,828,351株	26年3月期2Q	2,826,812株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、一部弱さがみられましたが、穏やかに回復いたしました。この状況下、当企業グループは、当第2四半期会計期間の後半に一部お客様の在庫調整がありました。家電、自動車及び産業機器関連を中心に販売が好調であり、また、製造コスト削減に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,429百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益は353百万円（前年同四半期比111.8%増）、経常利益は466百万円（前年同四半期比124.0%増）、四半期純利益は382百万円（前年同四半期比217.9%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

家電関連の販売は減少しましたが、自動車関連及び産業機器関連の販売は増加しました。利益面では、産業機器関連の販売増や千葉工場での製造コスト削減により利益の増加となりました。

この結果、売上高2,023百万円（前年同四半期比4.6%増）、セグメント利益34百万円（前年同四半期は、セグメント損失56百万円）となりました。

(中国)

体温計需要が減少したため、医療関連の販売は減少しましたが、家電関連の販売は好調で、産業機器及び自動車関連の販売は堅調でありました。

この結果、売上高3,690百万円（前年同四半期比11.0%増）、セグメント利益297百万円（前年同四半期比110.7%増）となりました。

(その他アジア)

家電関連の販売は減少しましたが、自動車関連及びOA機器関連の販売は増加しました。しかしながら、利益面では、関税の負担増加や中国セグメントに属する子会社との取引価格を見直した影響及びOA機器関連の生産性が伸び悩んだことにより利益を圧迫しました。

この結果、売上高534百万円（前年同四半期比17.0%増）、セグメント利益43百万円（前年同四半期比39.8%減）となりました。

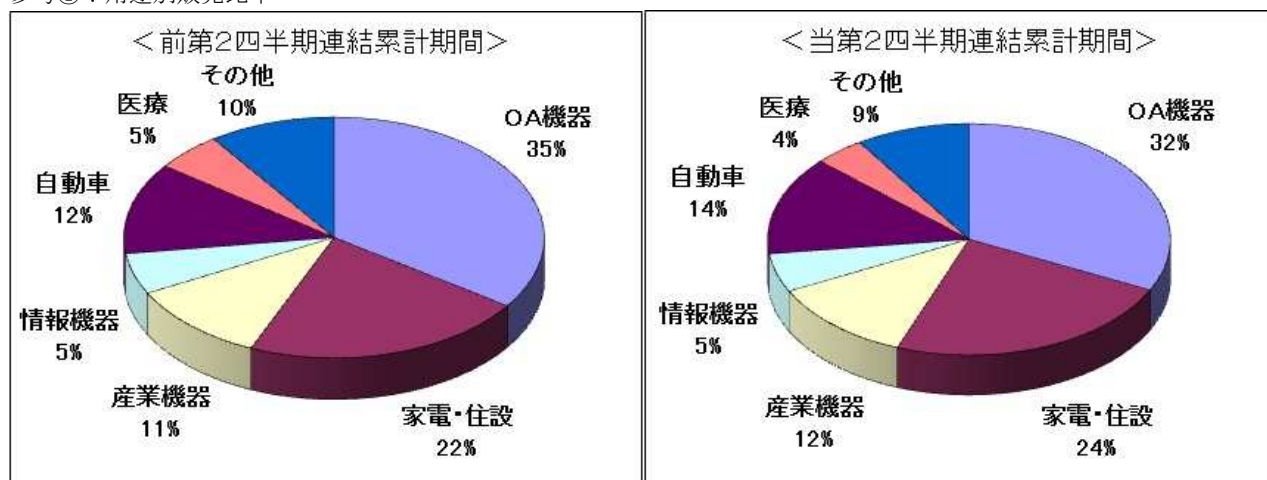
(北米)

情報機器関連及びOA機器関連の販売は減少しましたが、産業機器関連の販売は増加したため、売上高は横ばいとなり、利益面では微増でありました。

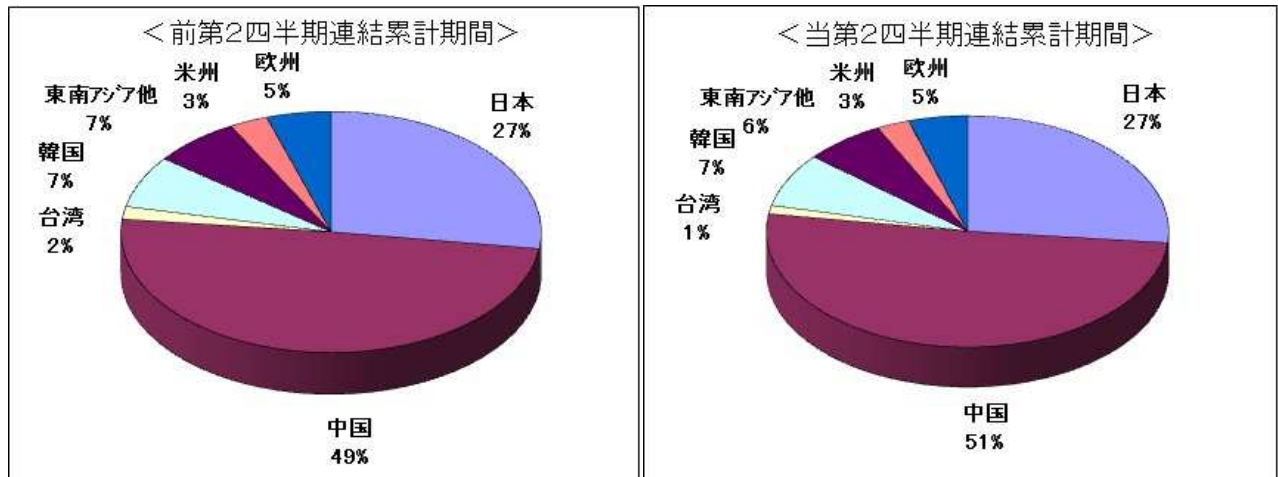
この結果、売上高181百万円（前年同四半期比0.1%増）、セグメント利益18百万円（前年同四半期比43.6%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

参考①：用途別販売比率



参考②：地域別販売先比率



※参考②は販売先の所在地を地域別に集計したものであります。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ701百万円増加し、8,874百万円となりました。

これは、主に受取手形及び売掛金の増加と商品及び製品の増加によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ16百万円減少し、3,316百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の増加と投資有価証券及びその他資産の減少によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ140百万円増加し、4,080百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金の増加と未払法人税等の増加及び短期借入金の減少によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ82百万円減少し、1,070百万円となりました。

これは、主に長期借入金の減少と繰延税金負債の増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ626百万円増加し、7,040百万円となりました。

これは、主に利益剰余金の増加と為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ251百万円減少し、2,292百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、110百万円となりました（前年同四半期は、484百万円の収入）。これは主に税金等調整前四半期純利益532百万円と売上債権の増加128百万円及びたな卸資産の増加464百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、16百万円となりました（前年同四半期は、252百万円の支出）。これは主に、固定資産の取得による支出217百万円と固定資産の売却による収入72百万円及び投資有価証券の売却による収入117百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、218百万円となりました（前年同四半期は、230百万円の支出）。これは主に、短期借入金の純減少額50百万円と長期借入金の返済による支出100百万円及び配当金の支払額70百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえて当企業グループの予測を精査した結果、平成26年5月14日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成26年11月12日）公表いたしました「平成27年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、当企業グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、当社の関係会社であるS. E. G. CO., LTD及びThai Semitec Co., Ltdは、現在清算手続き中であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,555,552	2,311,005
受取手形及び売掛金	2,617,384	2,941,642
商品及び製品	1,558,935	1,968,351
仕掛品	593,239	687,554
原材料及び貯蔵品	661,715	756,573
その他	190,587	214,769
貸倒引当金	△4,272	△4,981
流動資産合計	8,173,142	8,874,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,104,009	3,164,625
減価償却累計額	△2,001,435	△2,048,103
建物及び構築物（純額）	1,102,574	1,116,522
機械装置及び運搬具	4,593,101	4,805,202
減価償却累計額	△3,860,130	△3,973,002
機械装置及び運搬具（純額）	732,971	832,199
土地	670,038	622,713
建設仮勘定	189,076	173,792
その他	738,705	800,086
減価償却累計額	△580,901	△615,471
その他（純額）	157,803	184,615
有形固定資産合計	2,852,464	2,929,844
無形固定資産		
ソフトウェア	9,504	9,754
その他	60,459	63,861
無形固定資産合計	69,963	73,615
投資その他の資産		
投資有価証券	282,953	196,913
繰延税金資産	222	222
その他	136,498	130,031
貸倒引当金	△8,306	△13,822
投資その他の資産合計	411,368	313,344
固定資産合計	3,333,796	3,316,804
資産合計	11,506,939	12,191,720

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,354,785	1,501,598
短期借入金	1,631,201	1,585,524
1年内返済予定の長期借入金	201,952	201,952
リース債務	13,313	9,723
未払法人税等	86,447	112,399
その他	651,630	668,954
流動負債合計	3,939,330	4,080,152
固定負債		
長期借入金	493,187	392,211
長期末払金	159,220	159,220
リース債務	10,180	7,914
繰延税金負債	163,776	180,670
退職給付に係る負債	317,149	321,555
その他	9,389	9,288
固定負債合計	1,152,903	1,070,860
負債合計	5,092,234	5,151,013
純資産の部		
株主資本		
資本金	758,227	762,852
資本剰余金	662,227	666,852
利益剰余金	4,641,009	4,952,678
自己株式	△78	△221
株主資本合計	6,061,386	6,382,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,098	16,294
為替換算調整勘定	303,990	627,558
退職給付に係る調整累計額	△903	△451
その他の包括利益累計額合計	338,185	643,400
少数株主持分	15,133	15,145
純資産合計	6,414,704	7,040,707
負債純資産合計	11,506,939	12,191,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	5,895,849	6,429,711
売上原価	4,339,428	4,617,110
売上総利益	1,556,421	1,812,601
販売費及び一般管理費		
給料	495,690	516,798
賞与	75,884	69,497
法定福利費	81,568	75,134
福利厚生費	24,343	25,263
退職給付費用	30,858	28,482
役員報酬	78,340	84,955
雑給	5,600	10,601
研究開発費	121,006	165,267
貸倒引当金繰入額	1,836	5,838
その他	474,380	477,204
販売費及び一般管理費合計	1,389,510	1,459,043
営業利益	166,910	353,558
営業外収益		
受取利息	2,656	1,922
受取配当金	4,766	1,865
為替差益	35,215	107,545
雑収入	20,683	18,586
営業外収益合計	63,321	129,918
営業外費用		
支払利息	14,634	8,072
貸倒引当金繰入額	550	—
固定資産除却損	2,396	4,466
雑損失	4,446	4,421
営業外費用合計	22,026	16,960
経常利益	208,205	466,516
特別利益		
固定資産売却益	—	33,513
投資有価証券売却益	—	51,436
特別利益合計	—	84,950
特別損失		
固定資産売却損	—	19,071
特別損失合計	—	19,071
税金等調整前四半期純利益	208,205	532,395
法人税、住民税及び事業税	78,276	134,541
法人税等調整額	12,365	16,727
法人税等合計	90,642	151,269
少数株主損益調整前四半期純利益	117,563	381,126
少数株主損失(△)	△2,676	△1,212
四半期純利益	120,239	382,338

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	117,563	381,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,488	△18,804
為替換算調整勘定	210,506	324,769
退職給付に係る調整額	—	451
その他の包括利益合計	218,994	306,416
四半期包括利益	336,557	687,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	338,287	687,554
少数株主に係る四半期包括利益	△1,729	△10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	208,205	532,395
減価償却費	151,194	159,612
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△26,884	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,603	5,925
受取利息及び受取配当金	△7,422	△3,787
支払利息	14,634	8,072
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	4,404
為替差損益 (△は益)	2,875	△39,556
固定資産除却損	2,396	4,466
売上債権の増減額 (△は増加)	△176,199	△128,577
固定資産売却損益 (△は益)	—	△14,442
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△51,436
たな卸資産の増減額 (△は増加)	48,469	△464,966
仕入債務の増減額 (△は減少)	176,448	20,460
その他	175,225	△22,380
小計	570,546	10,190
利息及び配当金の受取額	4,744	4,868
利息の支払額	△14,613	△8,338
法人税等の支払額	△76,486	△117,005
営業活動によるキャッシュ・フロー	484,191	△110,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△77,082	△11,988
定期預金の払戻による収入	44,300	5,994
固定資産の取得による支出	△251,443	△217,590
固定資産の売却による収入	31,304	72,553
投資有価証券の取得による支出	△225	△332
投資有価証券の売却による収入	—	117,436
その他	152	17,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252,994	△16,048
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,326,876	2,277,812
短期借入金の返済による支出	△3,418,428	△2,327,812
長期借入金の返済による支出	△131,970	△100,976
自己株式の取得による支出	—	△143
配当金の支払額	—	△70,670
ストックオプションの行使による収入	—	9,250
リース債務の返済による支出	△7,108	△5,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	△230,630	△218,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	68,317	92,812
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,883	△251,639
現金及び現金同等物の期首残高	2,554,514	2,543,960
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,623,398	2,292,321

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	1,933,176	3,324,390	457,086	181,196	5,895,849
セグメント間の内部売上高又は振替高	425,617	1,142,953	880,544	461	2,449,577
計	2,358,793	4,467,343	1,337,631	181,657	8,345,426
セグメント利益(△損失)	△56,235	141,132	71,592	12,905	169,394

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、

感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G. CO., LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	169,394
セグメント間取引消去	45,509
たな卸資産の調整額	△50,425
その他	2,431
四半期連結損益計算書の営業利益	166,910

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,023,050	3,690,353	534,854	181,453	6,429,711
セグメント間の内部売上高又は振替高	399,857	1,355,908	1,113,706	20	2,869,492
計	2,422,908	5,046,261	1,648,560	181,474	9,299,204
セグメント利益(△損失)	34,498	297,419	43,039	18,533	393,490

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC(HONG KONG)CO.,LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、
感応貿易(深圳)有限公司、S.E.G.CO.,LTD、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子
有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限
公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO.,LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co.,Ltd

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	393,490
セグメント間取引消去	29,533
たな卸資産の調整額	△70,392
その他	926
四半期連結損益計算書の営業利益	353,558

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。